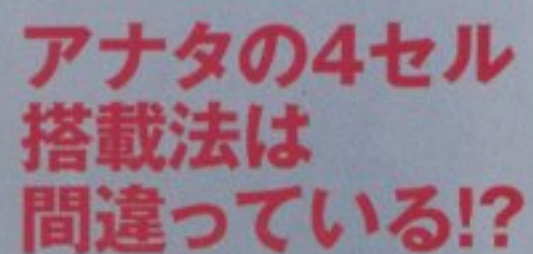
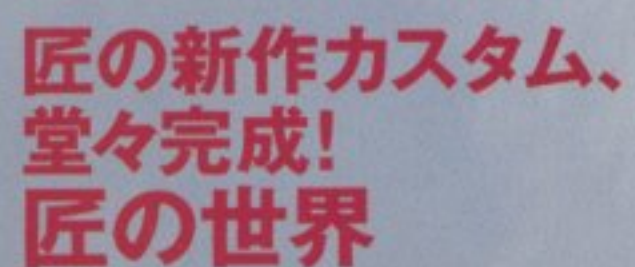
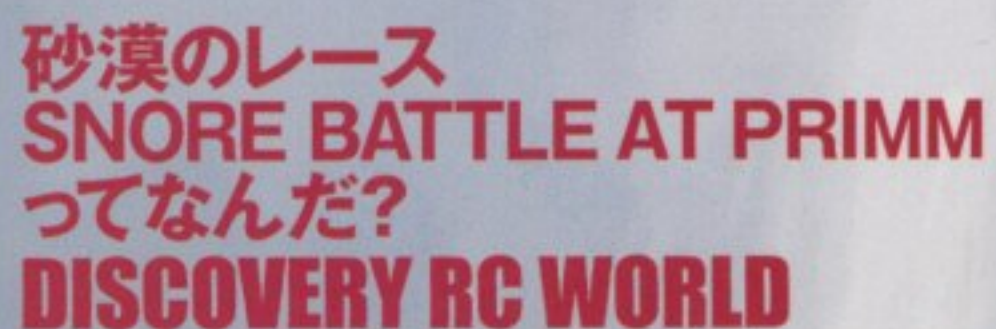


## A large, stylized, orange and yellow 'RCWD' logo with a tire in the foreground. The letters are bold and have a jagged, flame-like edge. A black tire with a yellow center is positioned in the lower right foreground, partially obscuring the 'D' of the logo. The background is a light blue sky with a few wispy clouds.

No.137  
2007 May  
定価 680yen



Wanna RACE! More RACE!  
レースを楽しむための秘訣満載！  
カレースなんて  
カンタンだ！

レースを楽しむための秘訣満載！

**Wanna RACE! More RACE!**





### 徹底した低重心化 燃料タンクは上下位置調整可

GP ツーリングメーカーとしては最後発の XRAY。至るところに最新のトレンドやアイデアが盛り込まれた設計となっている。



### 前後共通のダンパーは 4段階に減衰調整可能

前後のダンパーは、長さも含め完全に共通で、4段階に減衰力が調整可能。また、非常に高精度で動きもウルトラスムーズだ。



### メンテナンス性に優れた フロント周り

オーソドックスなフロント周りだが、メンテナンス性に優れ、フロントデフ脱着も簡単。スタビのセッティングも楽に行える。



### リアスタビも標準装備し リアデフへのアクセスも簡単

メンテナンス性の高さが特徴のひとつである NT1。フロント同様、リアデフの脱着も簡単に行える。リアスタビも標準装備。



### フロントワンウェイ未装着だが コーナーでの失速感はない

ギヤデフとリジットが選択可。オプションで Fワンウェイも発売予定。アッカーマンが4段階調整可能なサーボセイバーが付属。



### エンジン脱着時に バッククラッシュ調整不要

2段式のエンジンマウントにより、バッククラッシュは一度調整してしまえばエンジン脱着時に再調整は不要。とても実践的だ。



### 軽量かつ高精度な ミッション周り

クラッチは3ガルシュー、アルミプレートでレスポンスも良好。ギヤは幅広くラインナップされ、コースに合わせた選択が可能。



### 超高精度な加工技術により フリクションロスを軽減

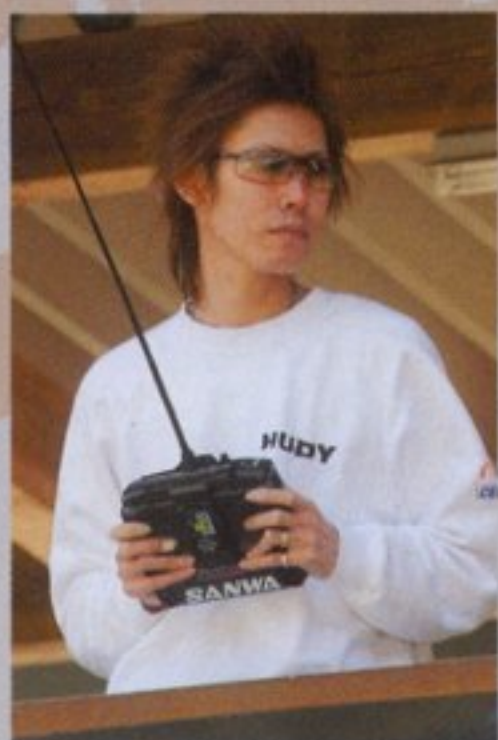
金属加工には定評のあるメーカーだけに、各部の精度は抜群。4月上旬発売予定で価格は6万9800円となっている。

## 素組み状態でも十二分の ポテンシャルを発揮

# XRAY NT1

問い合わせ／セントラルオールシー phone 072-239-6565  
photo & report / T.Kadouchi 門内常由

CRPわかやまで開催された新車発表会では、セントラルオールシーワークスである佐橋祐也選手がNT1のドライブを担当した。



でに既存のマシンと同等のラップタイムをマークしているというから、その活躍が今から楽しみだ。4月上旬発売予定。

前号で紹介したXRAYのNT1だが、先日、セントラルオールシーのホームコースであるCRPわかやまで新車発表会が行われた。XRAY初のGPツーリングカーが実走するということで、期待を膨らませながら和歌山へ向かった。セントラルオールシーワークス佐橋祐也氏のドライブにより、ゆつくりとコースイーン。まずは各部のチェックなどを済ませ、いよいよ全開走行に移る。徹底した低重心化により各コーナーでの挙動も安定しており、見た目にも速い。また、コーナーでの失速感もなく、よく転がる印象。CRPのコースに合わせテストマシンはフロントリジット、リアがギヤデフ仕様となっていたが、フロントワンウェイなしの状態では失速感がほとんどないのには驚いた。よほど駆動系が軽いのだろう。今回は間に合わなかったが、フロントワンウェイもオプションで発売される予定。素組み状態です